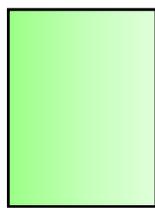
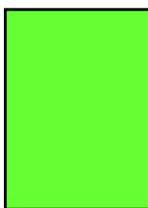
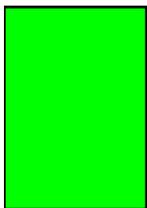
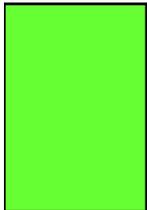
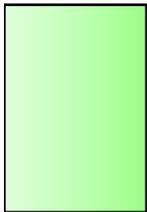


株式会社 日研

エコアクション21

2024年度環境活動レポート

第14号 (運用期間：2024年 1月～2024年 12月)



登録番号
エコアクション21
認証番号0006737

発行

2025年2月28日

【 目次 】

組織の概要・環境負荷の実績	2ページ
環境経営方針	3ページ
実施体制	4ページ
環境経営目標・計画	5ページ
環境経営目標の実績	6ページ
環境活動の取組結果の評価	7ページ
環境関連法規等順守状況	8ページ
代表者による見直し	9ページ

■登録事業所の概要

(1) 事業者名及び代表者名

株式会社日研
静岡県浜松市中央区有玉南町521

代表取締役 佐山 善彦

(2) 事業内容

製造業(刃物製作、治具製作)、
卸売業・小売業(精密機械工具の販売)

(3) 事業の規模

資本金	2,000万円	延べ床面積	539.26㎡ (本社事務所)
従業員	40名		835.74㎡ (製造部、倉庫)
			100㎡ (岡山営業所)

本社、製造センター、岡山営業所、広州日研(有)

(4) 事業年度

1月～12月

(5) エコアクション21認証・登録の範囲

事業活動

卸売業・小売業:(精密機械工具の販売)

製造業:(刃物製作・再研磨、治具製作)

対象事業所

本社・製造センター: 静岡県浜松市中央区有玉南町521

岡山営業所: 岡山県岡山市東区沼1295

(6) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

代表取締役 佐山 善彦 TEL:053-433-4412

FAX:053-433-3433

■主な環境負荷の実績

項目	単位	2021年	2022年	2023年	2024年
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	152,600	163,464	162,209	144,126
電力量	Kwh	193,169	205,133	206,689	203,049
ガソリン	ℓ	30,523	29,297	27,202	25,330
燃費	Km/L	13.40	13.10	12.60	13.43
灯油	ℓ	0	0	0	0
LPG	kg	167	132	119	104
廃棄物排出量	トン	2.89	2.90	3.92	5.13
一般廃棄物排出量	トン	1.17	1.10	0.97	0.91
産業廃棄物排出量	トン	1.72	1.80	2.95	4.22
総排水量	m ³	436	271	342	349

環境経営方針

株式会社日研（以下、「当社」という）は、工作機械をはじめ、特殊工具、治具を取り扱う事業活動において、地球環境を守ることを最重要事項のひとつとして位置づけ、積極的に環境への負荷削減活動に取り組みます。

〈行動指針〉

- 1 当社は、事業活動を通じて、二酸化炭素の発生抑制、排出削減に取り組みます。
- 2 当社は、事業活動を通じて、一般廃棄物及び産業廃棄物の発生抑制、排出削減に取り組みます。
- 3 当社は、事業活動を通じて、総排水量（水の総使用量）の抑制、削減に取り組みます。
- 4 特に、事業活動に当たり以下を行い環境負荷の低減に努めます。
 - ①営業車両のエコドライブを徹底し、車両燃料を節約します。
 - ②省電力機器を使用し、工場使用電力を抑制します。
 - ③切削工具等の再研磨によるリユースを推奨します。
- 5 当社は、環境関連法規及びその他の要求事項を遵守します。
また環境関連法規等要求事項は常に最新のものとなるように管理します。
- 6 当社は、本方針を掲示・訓示・教育等により、全従業員に周知徹底し、その推進と維持に努めます。
- 7 当社は、環境経営の継続的改善を誓約します。

制定：2010年 2月 9日

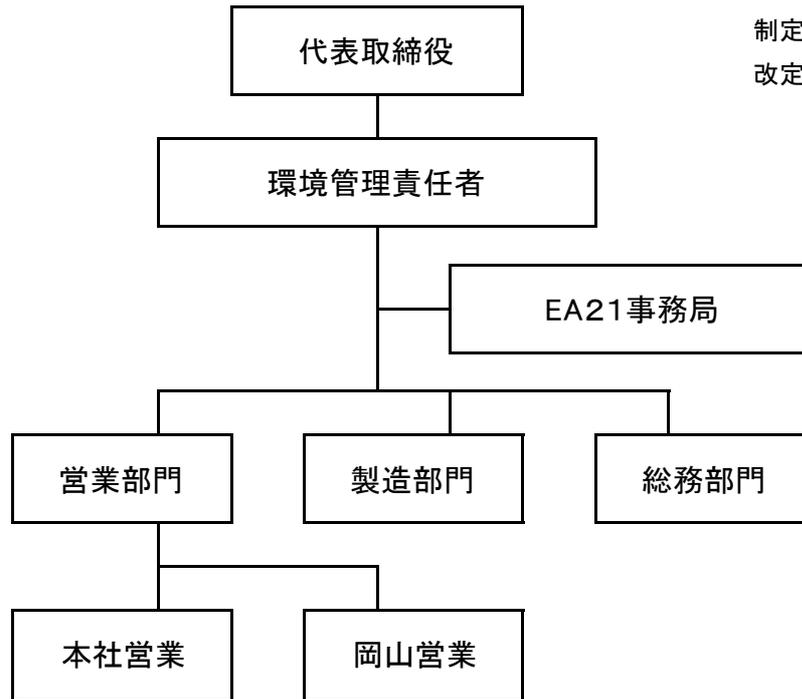
改訂5版：2024年 1月 1日

株式会社 日 研

代表取締役 佐山 善彦

■株式会社日研 エコアクション21組織図・対象範囲

制定 2010年2月9日
改定 2024年1月1日



・責任と権限

社 長

- ・環境経営に関する統括責任
- ・環境経営システムに必要な資源(人員、設備、費用など)の準備
- ・環境管理責任者の任命
- ・環境方針の策定、見直し、及び全従業員への周知
- ・環境目標の承認
- ・代表者による見直しの実施
- ・環境活動レポートの承認

環境管理責任者

- ・環境経営システム(EA21)の構築、実施、管理
- ・法規制等の要求事項登録簿の作成・承認
- ・環境活動計画の承認
- ・環境活動の取組状況の社長への報告
- ・環境活動レポートの作成
- ・教育訓練計画の策定、教育の実施

EA21事務局

- ・環境経営システム(EA21)の構築、実施、推進
- ・環境負荷・取組の自己チェックの実施
- ・環境管理責任者の補佐

各 部 門

- ・自部門における環境目標の作成
- ・自部門における環境活動の実施
- ・教育訓練の実施、及び社長・環境管理責任者が実施する教育訓練への参加
- ・自部門における環境活動計画の作成

従 業 員 ※すべての役員、社員、パート・アルバイトを含む

- ・環境方針の理解と重要性の自覚
- ・会社で定められた環境活動への積極的参加
- ・会社で実施される教育訓練への参加

■環境経営目標と環境経営計画

(営業・製造)

作成日: 2025年2月28日

目標項目	単位	部署	責任者	実績	目標値			中期環境経営計画		
				2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2025年度	2026年度	2027年度
二酸化炭素排出量	Kg-CO2			売上百万当り前年比1%削減						
		営業部	久米	63,295	62,662	62,035	61,415			
		製造部	竹内	80,831	80,023	79,222	78,430			
	全体	善彦	144,126	142,685	141,258	139,845				
	Kg-CO2/百万円	売上百万当り		79.2	78.4	77.6	76.8			
車両燃費	Km			前年比1%向上				社有車1台更新	社有車1台更新	社有車1台更新
		営業部	久米	13.43	13.56	13.70	13.84			
		全体	善彦	13.43	13.56	13.70	13.84			
電力量	Kwh			前年比1%削減				PC28台更新		コンプレッサ更新での省エネ化
		営業部	久米	7,615	7,539	7,463	7,389			
		製造部	竹内	195,434	193,480	191,545	189,629			
	全体	善彦	203,049	201,019	199,008	197,018				
	Kwh/百万円	売上百万当り		111.6	110.5	109.4	108.3			
廃棄物	t			2018年度より現状維持						
		営業部	久米	0.91	1.39	1.39	1.39			
		製造部	竹内	4.22	3.36	3.36	3.36			
		全体	善彦	5.13	4.75	4.75	4.75			
水使用量	m ³			2018年度より現状維持(1人当たり9.55m ³)						
		営業部	久米	23	30	30	30			
		製造部	竹内	326	352	352	352			
		全体	善彦	349	382	382	382			
製造部の新規仕事獲得	件	全体		年間で10件達成						
再研磨品の受注			竹内	35件	10件	10件	10件			

二酸化炭素排出係数はR6(2024)年度実績の日本テクノ排出係数0.412kg-CO2/kWh(岡山は中国電力0.511)を使用。

目標達成率90%未満は是正処置を実施する

■環境経営目標の実績

作成日：2025年2月28日

目標項目	単位	部署	責任者	2022年度実績	2023年度実績	2024年度目標	2024年度実績	全体の達成率	原因と対策
二酸化炭素排出量	Kg-CO2	営業部	久米	70,815	65,373	64,719	63,295	売上百万 目標： 当たり 1%削減 達成率： 106.8%	目標達成
		製造部	竹内	92,649	96,836	95,868	80,831		
		全体	善彦	163,464	162,209	160,587	144,126		
	Kg-CO2/百万円	売上百万 当り		81.7	85.4	84.5	79.2	評価： ◎	
車両燃費	Km	営業部	久米	13.10	12.60	12.73	13.43	目標： 1%向上 達成率： 105.50%	目標達成
		全体	善彦	13.10	12.60	12.73	13.43	評価： ◎	
電力量	Kwh	営業部	久米	8,014	7,352	7,278	7,615	売上百万 目標： 当たり 1%削減 達成率： 96.5%	電力量は昨年と比べ微 減。機械更新での消費 電力の削減を図る。 受注量により今後も変 動
		製造部	竹内	197,119	199,337	197,344	195,434		
		全体	善彦	205,133	206,689	204,622	203,049		
	Kwh/百万円	売上百万 当り		102.5	108.8	107.7	111.6	評価： ○	
廃棄物	t	営業部	久米	1.1	0.97	1.39	0.91	目標： 現状維持 達成率： 92.6%	産業廃棄物として鉄く ずが増えたため、目標 設定の見直し検討 受注量により今後も変 動
		製造部	竹内	1.8	2.95	3.36	4.22		
		全体	善彦	2.9	3.92	4.75	5.13		
	t/百万円	売上百万 当り		0.00145	0.002	0.0026	0.002	評価： ○	
水使用量	m ³	営業部	久米	26.9	33	30	23	目標： 現状維持 達成率： 109.46%	目標達成
		製造部	竹内	244.1	309	352	326		
		全体	善彦	271	342	382	349		
	m ³ /40人	人材数当 り		6.3	8.14	9.55	8.725	評価： ◎	
新規案件獲得 (再研磨品の受注)	件	全体	竹内	20件	29件	10件	35件	目標： 10件 実績： 35件 評価： ◎	目標達成

◎: 目標達成 ○: 目標達成率90%以上 × 目標達成率90%未満

二酸化炭素排出係数はR6(2024)年度実績の日本テクノ排出係数0.412kg-CO2/kWh(岡山は中国電力0.511)を使用。

目標達成率90%未満は是正処置を実施する

■主要な環境活動計画の内容及び環境活動の取組結果の評価

作成日：2025年2月28日

確認日：2025年2月28日

2024年度の計画とその実績について、その評価を行った。

主要な環境活動計画	評価(結果)	判定	次年度の取組
車両から出る二酸化炭素を削減する			
・各車両の燃料費の月別測定・監視	各車両ごとのガソリン使用料の測定・監視の実施 前年に比べ燃費が0.83kmよくなった	○	引き続き今後も監視していく
・エコドライブ、アイドリングストップの徹底 (急発進、急ブレーキをしない)	安全運転、エコドライブの呼びかけを実施	○	安全運転・低燃費走行の 促進をする
・タイヤ空気圧・残溝のチェック	タイヤの残溝、空気圧チェックを実施	○	今後も継続していく
事務所・工場から出る二酸化炭素を削減する			
・必要でない照明、電源を消す (皆でチェックする)	左記の通り実施できている	○	今後も継続していく 監視の強化
・エアコンの設定温度を夏28度、冬22度 を目安とする	左記の通り実施できている	○	今後も継続していく
・待機電力の削減	使用していない物のコンセントは抜く	○	今後も継続していく 監視の強化
・機械の暖気運転時間を30分以内にする	左記の通り実施できている	○	今後も継続していく
事務所・工場から出る廃棄物を削減する			
・分別し、種類ごとの計量に努める	分別・計量を行った 排出量は目標値以下である	○	今後も継続していく
・廃棄・リサイクルの分別	分別・計量を行った	○	今後も継続していく
・ミスコピー防止、裏紙の使用	印刷前にプレビューをチェック 社内の印刷物はできるだけ裏紙を使用する 印刷ミスを無くすため初期設定を白黒に設定	○	今後も継続していく
水の総使用量を削減する			
・こまめな蛇口の開閉 (製造部では手洗い時、蛇口を開けっ放しにしない)	左記の通り実施した	○	今後も継続していく
・手洗い場に「節水」を呼びかける表示	左記の通り実施した	○	今後も継続していく 周知活動の強化
・蛇口からの漏水チェック	左記の通り実施した	○	今後も継続していく
製造部の新規仕事獲得 再研磨品の受注・製作品の受注			
・ユーザー様訪問時、製造部の業務をPR	製造部の業務PRを実施し29件の受注を獲得	○	今後も継続していく
・技術力アップのために知識向上を図る(製造部)	部署内でミーティングを12回実施し作業習得を行った	○	今後も継続していく
・展示会への参加(製造部)	1回/年実施	○	今後も継続していく

■環境関連法規の取りまとめ表

適用される主な環境関連法規

事務局 遵守状況確認日：2025年2月28日

環境関連法令項目	遵守すべき概要	確認場所・事項・状況	確認	遵守状況
廃棄物処理法 (静岡県条例)	・処理委託先との契約書確認 許可の有効期限の確認	産業廃棄物処理委託 契約書ファイルにて確 認	✓	○
 処理委託先の現地確認(年1回以上)	—	—	
	・マニフェストの運用状況の確認 返送期限：B2/D票 90日以内 返送期限：E票 180日以内	(株)ミダックのファイルに て毎月末確認	✓	
	5年間保管する。(A・B2・D・E票) 交付等状況報告書の提出	前年実績を毎年6月末提出	✓	
	・廃棄物置場の管理 指定看板の設置確認	看板に破損等の問題 がないか毎月末確認	✓	
騒音規制法 (静岡県条例)	・騒音特定施設の設置届 空気圧縮機 SLP-150BD 14.8kW 1台所有	稼働時に異音・外観に 油にじみ等の問題がな いか毎週の掃除の際 に確認	✓	○
	※この一年間、設備の新設・変更・移動は、ありません。	✓		
	※この一年間、騒音に関する苦情はありません。	✓		
振動規制法	・振動特定施設の設置届 空気圧縮機 SLP-150BD 14.8kW 1台所有	稼働時に異常な振動が ないかを毎週の掃除の 際に確認	✓	○
	※この一年間、設備の新設・変更・移動は、ありません。	✓		
	※この一年間、振動に関する苦情はありません。	✓		
フロン排出抑制法	・簡易定期点検(四半期に1回以上)⇒全ての業務用エアコン ① 室外機の異常振動/異常音の状況 ② 室外機及び周辺の油のにじみ ③ 室外機のキズの有無、熱交換器の腐食、錆など ④ 室内機内の熱交換器の霜付きの有無 ⑤ 熱交換器の霜付き、油にじみなど	簡易点検表にて三ヶ月 毎に確認	✓	○

※ 当社に適用される上記の環境関連法規に関して、過去3年間に於いて違反はありませんでした。
また、関係機関、地域からの苦情や訴訟等もありませんでした。

■代表者による全体の評価と見直し結果

作成年月日 #####

見直し 関連情報	項目		確認	(必要に応じ評価・コメントを記載)
	1	エコアクション21 15文書類	○	特に問題なし
	2	環境目標及び目標達成状況	○	特に問題なし
	3	環境活動計画及び取組実施状況	○	特に問題なし
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	○	特に問題なし
	5	外部コミュニケーション・対応記録	○	外部からの苦情はありません
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	○	特に問題なし
	7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部機関	○	環境レポートにより公表

代表者による 全体の評価と 見直しの指示	全体の評価・コメント (環境経営システムの有効性、環境への適切性等)		2024年は製造工場の照明をすべてLED化しました。 それにより電力量が低減しました。 将来的に本社事務所のLED化も進めていきます。 環境経営方針である切削工具等の再研磨によるリユースでは、 今後も自動化機械の導入、手加工の必要のない加工工程を 自動機へ展開し、作業効率化を図っていきます。	
	見直し項目		変更の 必要性	環境管理責任者への指示事項等
	1	環境方針	有・無	
	2	環境目標・計画	有・無	仕事量の増減見込みを想定し目標設定を行う。
	3	環境活動計画・取組項目	有・無	
	4	環境に関する組織	有・無	
	5	その他のシステムの要素	有・無	
	6	その他(外部への対応等)	有・無	

【評価会議出席者】

代表取締役 佐山善彦 副会長 佐山初男
製造部 竹内一成

2025年2月28日実施
代表取締役 佐山善彦